

令和 4 年 6 月 2 日

第 1 回 P T A 部会議事録要旨 (5/20 (金))

1. スクールバスの発着場について

- ・バスを利用する生徒数はどのくらいか。(資料により説明)
- ・中学校と高校で始業時刻の調整をする必要がある。
- ・台数や方面によってジオアリーナと市営駐車場に分けることも考えられる。
- ・中学生、高校生でバスを分ける方法もあるのではないかな。
- ・保護者送迎の車からの生徒の動線も考える必要がある。
(送迎車の発着場)
- ・スクールバスの利用が増えれば車での送迎は減るのではないかな。

2. スクールバスの運行について

(勝山市地域公共交通計画の運行形態の説明)

- ・直行で行くバス、ハブ方式で行くバスと両方考えてはどうか。
- ・一般の人と生徒は別の方がいいのではないかな。
- ・3km 未満の生徒で乗せてほしいという場合はどうするのか。
(対象者は 3km 以遠を想定)
- ・自転車通学は約 1.5km 以遠。
- ・重いかばんを持って 3km は大変。
- ・ハブ方式だと乗り換えが必要。荷物が多いと大変。
- ・ハブ方式だと家から近いところで乗ることができる。
- ・ハブ方式になるとハブの場所まで自転車で来る生徒がいるのではないかな。
- ・冬期はバス利用者を拡大するとよい。
- ・朝は 2 便あるといろいろな選択肢が考えられる。
- ・帰りも部活動により何便か必要になる。土日もあるべきではないかな。
- ・全体が関わる時はスクールバスで対応し、個人的な場合や現在基本的に親が対応している部分はバスで対応する必要はないのではないかな。
- ・仕組みになればと年を追って利用率が上がるかもしれない。